

後期基本計画の見直しについて

1. 後期基本計画見直しの趣旨

平成26年6月24日付けで策定した第5次生駒市総合計画後期基本計画は、計画の実効性を高めるために、市長マニフェストや市長任期に連動した計画であるが、前市長の任期途中での退任に伴って本年4月26日付けで新市長が就任したことから、新たに市長マニフェストとして掲げる施策について市の総合計画として一体的に取り組を進めていくため、第5次生駒市総合計画後期基本計画を変更する。

2. 市長からの諮問事項

市長交代に伴って、新市長マニフェストを後期基本計画に反映するに当たり、第1回総合計画審議会において、総合計画審議会条例に基づき、市長から下記事項について諮問。

<諮問事項>

後期基本計画の見直しについて

新市長マニフェスト等を踏まえ、パブリックコメントも実施の上、後期基本計画の見直し案を策定する。

- (1) 市長マニフェスト等の反映について
- (2) 計画期間の変更について

3. 後期基本計画の見直しスケジュール

	総合計画審議会	企画政策課・各担当課	議会
6月	[全体会]市長から諮問		計画変更の着手報告
7月		変更素案の作成	
8月	[部会]変更案の審議	総計審の審議結果を踏まえ 変更案検討	
9月	[全体会]総合計画審議会 で変更案(パブコメ案)作成		パブコメ案の議会報告
10月	パブリックコメント実施		
11月	[全体会]市長へ答申	パブコメ結果を踏まえ変更 案を確認	
12月			変更案について議会に上程

4. 市長マニフェスト

平成 27 年 4 月 26 日付けで新市長が就任したことに伴い、新たな市長マニフェストを作成。任期中の 4 年間でマニフェスト実現に向けて取組を進める。

<マニフェストの概要>

I ビジョン

みんなで創る、日本一楽しく住みやすいまち「生駒」

II 具体的な取組

1. 関西一、生きがいを持ち、元気に安心して暮らせるまち「いこま」
2. 関西一の子育て・教育のまち「いこま」
3. 関西一の環境住宅都市「いこま」
4. 関西一「地元」が楽しく活力にあふれるまち「いこま」
5. 行政改革の進展と、市民と行政の「協創」の実現

III 推進体制

マニフェストの内容は、生駒市総合計画に盛り込み、総合計画審議会における進行管理・評価及び職員の人事評価等を通じて、適切にフォローアップする。

5. 後期基本計画への反映

(1) 市長マニフェストの反映

- ①マニフェストに掲げる 113 の具体的な取組を総合計画の小分野別に仕分け
- ②マニフェストの 113 の具体的な取組が後期基本計画の内容に含まれるか精査
- ③後期基本計画の「行政の 4 年間の主な取組」「具体的な事業」「指標」に追加、変更が必要な項目をリストアップ
- ④担当課で追加、変更が必要な項目の素案を作成
- ⑤総合計画審議会の第 3 回部会において、素案をもとに審議

(2) 計画期間の変更について

策定当初は、市長任期に合わせて平成 26～29 年度としていたが、計画期間 1 年目に市長交代となったため、新市長の任期に合わせて、計画期間を平成 30 年度までに 1 年間延長することについて審議する。

なお、1 年延長する場合は、指標の目指す値（H30）の追加設定が必要。